



2012 11

通刊405号

LION FUKUSHIMA
2012-2013

ライオン福島



2012-2013年度 スローガン *Slogan*



国際会長(ウェイン・A・マデン)テーマ
奉仕の世界

332複合地区 アクティビティスローガン
愛深く 復興信じて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ
ふるさと福島♥心はいつも一緒

332-D地区 アクティビティスローガン
元気と笑顔と郷土愛で復興

表紙写真 「磐梯熱海ケヤキの森」

幹の周りが7.5mの大ケヤキをはじめ、樹齢300年、直径2m超の大木が55本程あります。群生地が一望できる地点まで散策路として整備されています。



ライオンカレンダー *Event Information*

11月

3日(土)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座(於:サンフレッシュ郡山)
5日(月)	複合地区第2回ガバナー協議会・第2回複合連絡会議(於:パレスへいあん)
6日(火)	第5回内局員会議(於:カルチェ ド シャン・ブリアン)
8日(木)~11日(日)	第51回OSEALフォーラムin福岡(於:福岡マリンメッセ)
13日(火)	平和ポスターコンテスト審査会(於:未定)
14日(水)	第2回名誉顧問会議(於:スパリゾートハワイアンズ)
14日(水)	333-D地区2Rご来県
15日(木)	332-D地区ニューメンバースクール(於:郡山ビューホテルアネックス)
20日(火)	第2回キャビネット会議(於:カルチェ ド シャン・ブリアン)

12月

3日(月)	332-D地区ライオンズクエストセミナー(於:郡山ユラックス熱海)
8日(土)	複合地区冬期YCEオリエンテーション・第2回YCE委員長会議(於:ホテルJAシティ仙台)
15日(土)	332-D地区冬期YCE激励交流会・第3回YCE委員会(於:ホテルプリシード郡山)

目次 *Contents*

● 第1R・第1Zガバナー公式訪問	2
● 第1R・第2Zガバナー公式訪問	3
● 第2R・第1Zガバナー公式訪問	4
● 第2R・第2Zガバナー公式訪問	5
● 第6R・第2Zガバナー公式訪問	6
● 第6R・第1Zガバナー公式訪問	7
● 第4R・第1Zガバナー公式訪問	8
● 目の愛護デー講演会開催	9
● 第1回青少年育成・ライオンズクエスト委員会開催	9
● 世界ライオンズデー	10・11
● 330-A地区が福島市に遊具寄贈	12
● 田村LCが田村市に車両3台を贈呈	12
● 各ライオンズクラブ活動報告	13~20

坂本 勇ガバナー公式訪問 合同例会各地区で開催される



日時:平成24年9月11日(火)PM4:00～
会場:ウェディング エルティ
参加クラブ(人員):8クラブ(215名、全員登録)

<合同質問会>

坂本ガバナーの挨拶、今後の重点目標の説明後、キャビネット幹事L滝澤利一の進行により

- ①各クラブでの会員増強・及び維持活動について
- ②活力あるアクティビティの推進
- ③継続事業への取り組み等について

以上の質問がなされました。

各クラブより、具体的事例に基づき、活力ある例会のあり方(福島LC)、楽しい例会を命題に例会作りを行っている(福島リバティ LC)、知的障害施設への定期的除染活動実施(福島グリーンLC)等、事業報告がなされました。

第1R第1Z地区 ガバナー公式訪問

<合同例会>

L菅野文吉 第1R・1Z・ZCの先導で地区ガバナー坂本勇・三役が入場し、ZCの開会ゴングにより開会されました。又、ガバナー挨拶においては冒頭でキャビネットの組織の遅れを陳謝し、久保田前ガバナーの基本方針を継続する事を基本として12項目の重点目標を示し、今年運営して行く説明を中心とした挨拶がなされました。例会の中では、LCIF1000ドル基金への栄誉賞が贈呈され、川俣ライオンズクラブ2名・飯野ライオンズクラブ2名の方々が授与されました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L新村 章(飯野LC)





第1R第2Z地区 ガバナー公式訪問

第1R・第2Z ガバナー公式訪問

ライオンズクラブ国際協会332-D地区、第1R第2Zのガバナー公式訪問5クラブ合同例会は、9月13日(木)二本松市の岩代総合文化ホールで開かれ、坂本勇地区ガバナーを迎え、二本松・本宮・岩代・安達・東和の5クラブの会員が奉仕の誓いを新たにしました。

各ライオンズクラブの三役をはじめ、会員約120名が出席した。湊幹夫岩代ライオンズクラブ会長が歓迎の言葉を述べた後、坂本地区ガバナーが本年度ガバナーテーマ「ふるさと福島♥心はいつも一緒」を紹介しながら「会員一人一人が誇りを持ち、地域からの評価がさらに高まるような協力をお願いしたい」と挨拶された。

PR・ライオンズ情報副委員長 L渡辺 進



坂本 勇ガバナー公式訪問 合同例会各地区で開催される



第2R・第1Z地区ガバナー公式訪問

とき:平成24年9月19日(水) PM4:00~

ところ:ウェディング エルティ

ガバナー公式訪問・合同例会が9月19日開かれ、福島中央LC、福島西LC、福島信陵LC、福島松川LC、福島東LC、福島あづまLC、福島あぶくまLC、福島シニアLCから200名のライオンが出席しました。西山尚利福島中央LC会長の歓迎のあいさつの後、坂本勇ガバナーが「震災後難問がたくさんあり、今、福島は注目されている。会員の維持と増強を図り、心をつとめてライオンズクラブが出来ることを全力で取り組んで行こう」と呼びかけました。

合同例会では、新入会員の入会式も行われ、坂本勇ガバナーが、新入会員一人ひとりにラベルボタンを付けられました。また、1,000ドル基金献金者の栄誉賞授賞式も行われました。

懇親会では、ガバナーも会員と大いに語り、出席ライオンもお互いに賑やかに歓談し、大いに盛り上がり、第2R・第1Zの発展と明日の活躍につながるガバナー公式訪問となりました。



第2R・第1Z・ZC 藤田勝太郎の挨拶



新入会員の入会式



盛況だった公式訪問・合同例会

第2R第1Z地区 ガバナー公式訪問

地区ガバナー公式訪問質問会

合同例会に先立ち、地区ガバナー公式訪問質問会が開催されましたが、回答書をもとに、会員増強計画の進行状況や奉仕活動の具体的な内容の説明が、各クラブ会長からありました。坂本勇ガバナーからは、「ライオンズの内容も様変わりしており、質問会はこれからの各クラブの向上のための機会である」とのあいさつがありました。また、青少年の薬物乱用防止への取り組みを強調されていました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L穴戸 孝一



質問会の様子



第2R第2Z地区 ガバナー公式訪問

5ライオンズクラブ合同例会
日時 平成24年9月21日(金)

伊達市保原町セレビアスカイパレスで、梁川、保原、国見、霊山、伊達町の5クラブより100人余の会員が出席、奉仕の誓いを新たに。公式訪問に先立ち、地区ガバナー公式訪問質問会が同会場で開催され、滝澤利一キャビネット幹事の進行で今年度の5クラブの事業活動等についての質問と回答、キャビネットの活動内容の報告等が行われた。

“ふるさと福島♥心はいつも一緒”ガバナーテーマを掲げ、梁川LC安藤彰浩会長の開会宣言並びにゴングで合同例会が開会され、東海林一樹国見LC会長の歓迎の挨拶、公式訪問回答書の提出に続き、「会員増強」と「青少年健全育成」に力を入れるとの坂本 勇ガバナーの基本方針の挨拶があり、新入会員7名の入会式、LCIF1000ドル献金者にガバナー栄誉賞の贈呈、合同アクティビティの発表、ガバナーへの花束贈呈の後、ガバナー公式訪問・5クラブ合同例会を閉会しました。例会後は懇親会も催され、来賓の国見町長佐藤 力様、渡邊 豊第2副地区ガバナーの挨拶、鈴木洋二GMT委員のウィ・サープの発声で和やかに懇親会が進められ、菊地国義PR・ライオンズ情報副委員長のライオンズ・ローアで友情・絆をさらに強め「また逢う日まで」を合唱し閉会しました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L 菊地 国義



坂本 勇ガバナー公式訪問

合同例会各地区で開催される



合同例会 ガバナー挨拶



各クラブに質問する鈴木会計



「また会う日まで」左より藤田 2Z・ZC、坂本ガバナー、新地 LC 荒会長



ローアで締めた
新地 LC 本田会計

第6R・第2Zガバナー公式訪問

9月25日、ウェディングパーク相馬フローラにおいて質問会が開かれた。いわきCBより坂本ガバナー・滝澤幹事・鈴木会計の三役と藤田6R2Z・ZCを含む地区のCB役員6名、原町・相馬・飯館・新地の4クラブ三役、合計21名が集い、真剣な討議が行われた。坂本ガバナーは、挨拶の冒頭に杉本ガバナーエレクトの急逝により、いわきCBを引き継いだ。計画・予定の遅延は回復できず、特に「ライオン福島」は7・8・9月の合併号になってしまったと挨拶された。

- 基本方針に従い、重点目標の第1は会員の増強であり、更に会員の退会防止を心掛けて頂きたい。
 - 青少年の健全育成についてはクエスト運動の展開で青少年の薬物乱用・汚染を防ぐようにしたい。
 - 10月8日の世界ライオンズデーについては、東日本大震災の復興復興を願い、地区のアクトとしてキャラバンを考えている。
6R1Zを約3時間かけて行進したいのでご協力をお願いしたい。
 - 東洋東南アジアフォーラムは11月8日より福岡で行われます。多くの会員の登録をお願いしたい。
 - 「ライオン福島」については、前期に引き続き、広告の掲載を実施します。余分は市役所や銀行窓口などに置かせて頂いて、ライオンズの活動が多くの人々の目に留まるようにお願いしたい。
 - アイバンクについては、未登録の会員の登録をお願いしたい。
 - 国際平和ポスターコンテストについては、募集の開始が遅れてしまったが、多数の応募が集まるように努めて欲しい。
- と言われた。

続いて滝澤幹事より質問・要望があった。質問会に続いて午後

第6R第2Z地区 ガバナー公式訪問

5時から藤田ZCに先導された坂本ガバナーの入場で、合同例会が開かれた。ガバナー挨拶は質問会と重複するので省略するが、地元加藤新地町長より歓迎のメッセージが寄せられ、荒良昭LC会長が代読した。

続いてLCIF献金者 藤田修L(新地)、藤田マリアクリスティーン(新地)、赤石澤栄L(飯館)3名へLCIF栄誉賞が贈られ、続いてスポンサー賞が長岡利幸L(原町)、遠藤将志L(原町)、水戸誠L(新地)の3名にガバナーより手渡された。

記念アクティビティは、地域の子供たちの健全育成を願って「ふれあい施設に遊具寄贈」と発表された。

アテンダンスは、避難区域で三役のみの出席となった飯館LCを除いて、約60%だった。暫時休憩の後、午後6時より同会場で懇親会に移り、定刻「また会う日まで」の合唱が始まり、新地LC本田会計のローアで幕を閉じた。坂本ガバナーを始め、いわきCBの各Lには平常なら1時間半の行程を迂回されての3時間、本当にご苦労様でした。

PR・ライオンズ情報副委員長 L木幡 秀世

記念合同アクティビティ

地域の子供たちの健全育成を願って「ふれあい施設(新地町)に遊具を贈呈」



キャビネット幹事 L 滝澤利一



ZC L 山田信幸

第6R第1Z地区 ガバナー公式訪問

第6R・第1Z地区ガバナー公式訪問

日時:平成24年9月27日(木)PM2:00～

会場:パレスいわや

坂本勇ガバナーの公式訪問会と第6R第1Zの6LC合同例会が9月27日に開催されました。

初めに、質問会ではガバナーの基本方針・重点目標をお話しされ、質問・要望をキャビネット幹事L滝澤利一が応答なされました。各クラブ最大会員数の時より大きく会員を減らしている現状を踏まえ、会員増強はクラブの活性化の為に、必要不可欠という意見で全員一致しました。その他にも時間が足りないほど活発な質疑応答がなされました。

6クラブ合同例会には約100名の出席者に坂本ガバナーが挨拶され、全員の発展と奉仕に活躍しようと呼び掛けました。新入会員入会式、アワードピン贈呈式、記念品贈呈とメンバーを讃え名誉顧問L菅原敏のライオンズ・ローアで更なる飛躍を誓いました。

懇親会はガバナーの地元であるということもあり、おおいに語らい、明るく盛り上がった会となりました。

PR・ライオンズ情報委員長 L村上 征位起



質問会



晩餐会で挨拶をされる
名誉顧問 L 菅原 敏

新入会員の入会式

坂本 勇ガバナー公式訪問

合同例会各地区で開催される



と き／2012年9月28日(金)
 ところ／会津若松ワシントンホテル
 時 間／質問会 15:30～16:50
 合同例会 17:00～18:00
 夕食会 18:20～

ガバナー公式訪問合同例会では、L岩田ちう(会津若松なよたけLC会長)の開会ゴングに始まり、L金子恒夫第4R・1Z・ZCのガバナー歓迎のこたば、L坂本勇ガバナーの挨拶、新入会員の入会式、ガバナー公式訪問記念アクティビティの発表があり、L鈴木裕俊(会津若松白虎LC会長)の閉会ゴングで終了しました。引き続き、ガバナー歓迎夕食会となり、大変盛り上がりました。

ガバナー公式訪問質問会

地区ガバナー公式訪問質問会では、L坂本勇ガバナーより、基本方針・重点目標について詳しい説明があり、その後、質問書の中の 15.継続事業で誇れる奉仕活動 19.アラート委員会の設置 23.青少年育成・ライオンズクエスト委員会の普及活動 24.計画中のアクト 27.ライオンズを広報するPR活動 について各クラブより回答がありました。



第4R第1Z地区

ガバナー公式訪問



第4R・第1Zガバナー公式訪問記念 合同アクティビティ 「小田山・青木山桜公園」へ桜の木15本植樹

第4R第1Z
 会津若松LC(第1261回)・猪苗代LC(第1112回)
 会津若松鶴城LC(第1068回)・会津若松葵LC(第1022回)
 会津磐梯LC(第899回)・田島LC(第858回)
 会津若松なよたけLC(第445回)・会津若松白虎LC
 PR・ライオンズ情報副委員長 L 蛭川 英一

目の愛護デー講演会開催

日 時／2012年10月8日(月・祝) 14:00～16:30
 開催場所／いわき産業創造館 LATOV(ラトブ)6階

ライオンズクラブ国際協会332-D地区主催で、10日の「目の愛護デー」を前にアイバンク登録推進を目指す講習会が開かれました。県臓器移植推進財団と県眼科医会協力のもと、約120名の聴講者を集めました。始めに坂本勇地区ガバナーが「光を求めている人の為に一人でも多くのアイバンク登録を推進しよう」と挨拶し、協力を呼びかけました。ライオンズクラブが中心となり町全体でアイバンク登録を呼びかけているビデオを見てから金井淳日本アイバンク協会理事長が「角膜移植で光を」と題して講演し、いわき市島田眼科医院の島田院長が目の病気を説明しました。当日は別会場にて目に関する無料相談も行われました。なお、当日はライオンズデーにちなんで各リジョンでもそれぞれの奉仕活動を行いました。



第1回青少年育成・ライオンズクエスト委員会開催

今期第1回青少年育成・ライオンズクエスト委員会が9月21日(木)キャビネット事務局に於いて行われました。12時15分開始、副委員長L.車田信彦の司会で進められました。地区ガバナーL.坂本勇のご挨拶に続いて委員長L.廣瀬渉の挨拶、早速議事進行に入った。協議事項は(1)2012年～2013年度薬物乱用防止教育認定講師養成講座について(2)ライオンズクエストについて(3)その他の順に会議が進められました。今期の薬物乱用防止教育認定講師養成講座は11月3日(土)サンフレッシュ郡山で午後1時開催されることが決まりました。一人でも多くのライオンに受講していただき、高い意識を持って次世代を担う青少年や社会の役に立てればと委員長からお話がありました。青少年育成・ライオンズクエストは今期の重点目標のひとつに入っております。ご協力よろしくお願いいたします。



オンズデー with the World



パレードinいわき

日時 2012年10月8日(月・祝) AM 8:50 ~
開催場所 四倉海水浴場 駐車場

世界ライオンズデーの10月8日(月)午前9時から、いわき市四倉町の四倉海水浴場駐車場にライオンズクラブ国際協会3321D地区会員ら約100名が参加し、パレードに先立ち出陣式が行われました。坂本勇地区ガバナーが「臓器移植推進」「青少年交換」「薬物乱用防止」をPRし、東日本大震災からの復興も祈願致しました。続いて第1副地区ガバナーL.安澤荘と渡辺敬夫いわき市長が挨拶されました。午前9時30分、パレード出陣。ハーレーダビットソン20台、車10台に「薬物乱用防止」「臓器移植推進」のぼりを立て、四倉海水浴場駐車場を出発、各地区を経由し小名浜のカルテドシャン・ブリアンまで約70kmをパレードしました。その後場所をいわき市ラトブに移し、ライオンズクラブ国際協会3321D地区主催で10日「目の愛護デー」を前にアイバンク登録推進を目指す講習会が開かれました。なお、当日はライオンズデーにちなんで各リジョンでそれぞれの奉仕活動も行いました。



YCE委員長 佐々木L



いわき市長 渡辺様



地区ガバナー 坂本L

世界ライオンズデー Lions Day with



第3R合同アクティビティ 1

「猪苗代湖畔清掃」

秋晴れの10月8日(月)午前10時、猪苗代湖畔館浜へ9クラブ120名が参集。第2Z・ZC山下秀雄Lの挨拶に始まり、前方ハナ一久保田善九郎Lの激励の言葉を頂いた後、約1時間程、湖畔清掃作業を行いました。沢山の空き缶とゴミ等を持ち、皆で心地よい汗をかきました。清掃作業後は、昼食を摂りながら各クラブと懇親を深め、秋の2日を過ごしました。

PR・ライオンズ情報副委員長

L 佐久間 正次

第3R合同アクティビティ 2

「三春ダム・さくら湖畔・向山桜公園清掃」

10月8日(月)午前10時から田村の三クラブ(田村ライオンズクラブ・三春ライオンズクラブ・小野町ライオンズクラブ)は、本年幹事の三春ライオンズクラブの三春地にて、さくら湖の見晴台の草刈りと清掃を参加者全員26名で行いました。終了後は昼食を摂りながら交流を深めました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L 佐久間 正次



330-A地区(東京)が 福島市の屋内遊び場に遊具寄贈



ボール・プールで元気に遊ぶ子供たち



ボール・プールの目録を贈呈する
330-A地区 大石 誠 前ガバナー(写真右)



330-A地区のライオンと坂本ガバナー

9月29日、福島市の市民会館内に屋内遊び場「さんどパーク」がオープンしました。放射線量を気にせず、伸び伸びと遊べる施設として福島市が整備したもので、砂場やトランポリン、ボールプールなどを併せて遊べる遊具がたくさん揃っています。この屋内遊び場に、福島市の子どもの原発事故復興支援のために、ライオンズクラブ国際協会330-A地区から「ボールプール」式(約560万円)の遊具が寄贈されました。オープン当日の29日は、330-A地区から2001〜2012年度ガバナーの大石誠ライオン他6名のライオンが寄贈式に出席し、瀬戸福島市長に目録を贈呈しました。ボールプールは、福島市の運動不足の子ども達を救おうと、330-A地区5000名の会員の意志として、具体的な形として寄贈されたものです。ボールプールは、大小18000個のビニールボールで埋め尽くされ、ボールと戯れる子ども達の姿は、プールで水をかきつける姿を彷彿させ、笑顔と歓声でいっぱいでした。贈呈式には、332-D地区ガバナーの坂本勇ライオン、キャビネット幹事の滝澤利三ライオン、同会計の鈴木正朗ライオン、第2副地区ガバナーの渡邊豊ライオンらも同席しました。ちなみに、屋内遊び場の対象者は、小学6年生以下の子どもと保護者で、入場料は無料です。

田村LC、復興支援事業として、 田村市に車両3台を贈呈。



贈呈式に参加された役員の方々



坂本地区ガバナー(左)と田村副市長(右)



贈呈した車両3台

田村ライオンズクラブでは、田村市の要請を受け、復興支援事業として申請し、500万円の支援を受け、準備を進めていた車両3台が揃ったので、10月11日(木)に田村市(田村市長 富塚有暲様)への贈呈式が行われた。田村市では原発事故に伴いホールボディカウンタの導入による内部被ばく検査体制を整備し、市民の長期にわたる健康管理が10月1日より始めることとなり、子供・妊婦を優先し来年度よりは全市民を対象としている。田村市は広範囲でありながら、設置場所が常葉町のため、公共の交通手段が少ないという事もあり、交通手段を持たない方や肢体不自由な高齢者が多く、10人乗りながら普通免許で運転でき、4WD車ゆえ、冬場でも活用できるので、検査の受診率向上目的のための送迎車両として使用される。また、市内の保育所及び幼稚園の給食食材の放射性物質測定を行う事としているが、各保育所等から検査施設への食材搬入が遠距離であることから寄贈車両を利用し、円滑な検査体制を確立するためなど、様々な支援の目的車両として活用される。当日は、地区ガバナー「坂本勇・キャビネット幹事」滝澤利三・キャビネット会計「鈴木正朗」前地区ガバナー「久保田善九郎」前キャビネット会計「橋本修」キャビネット幹事「國分武雄」当クラブより会長「宗像五郎はじめ、クラブ三役・前クラブ三役の出席で行われた。

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

川俣ライオンズクラブ

■交通安全町民大会鼓笛パレード参加

9月8日(土) 川俣町交通安全町民大会に参加し、交通安全の啓発活動と小学生の鼓笛パレードに協力した。



■献血奉仕

9月14日(金) 献血バスによる献血奉仕を行った。献血の協力をお願いする新聞広告を入れ、町民にも呼びかけた。献血者には記念品を進呈した。200cc 6名 400cc 19名の協力があった。



■交通安全ふれあいキャンペーン啓発用品提供

9月21日(金)秋の交通安全ふれあいキャンペーン 啓発用品のヤクルトを200本提供した。街頭に立ち、ドライバーに配布しながら交通安全を呼びかけた。



第1R・第1Z

福島ライオンズクラブ

■ヤマザクラ30本を植樹

昨年度からの継続事業として、茂庭・梨平にヤマザクラ30本を植樹した。合わせて67本となった。



■福島市発明工夫展に協賛

第61回福島市発明くふう展に協賛し、表彰式で楯を授与した。



■日本オープン木球国際選手権大会に協賛

第11回日本オープン木球国際選手権大会兼第9回福島ライオンズクラブ杯都市対抗戦に協賛し、表彰式でメダルを授与した。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

福島リバティライオンズクラブ

■他県の三クラブとの合同例会を開催

9月2日(日)グランドパークホテルエクセル福島恵比寿にて、横浜リバティ・大和リバティ・川崎リバティと合同例会を開催した。三クラブは岩手・宮城の被災地を視察し、最後に福島に立ち寄った。例会には、330-B地区 前ガバナー L小山正武と332-D地区1R1Z・ZC L菅野文吉が来賓として参加された。



■1回目の街頭献血活動を 福島県赤十字血液センターの協力を得て実施

9月5日(水)本年度1回目の街頭献血活動を福島県赤十字血液センターとのご協力により、福島駅前「中合福島店ツイン広場」にて行った。当日は、残暑厳しい日でした。参加した会員が、道行く人々に血液が不足している状況と献血の重要性を呼びかけた。献血にご協力をいただいた全員に、当クラブよりケイトウとジニアの鉢植えをプレゼントした。



第1R・第1Z

桑折ライオンズクラブ

■「薬物乱用防止教室」開催

9月26日(水)醸芳中学校において、3年生128名を対象に50分間薬物乱用教室を開催し6名のライオンが、参加した。講師として福島北警察署 桑折分庁舎から2名来ていただき薬物による幻覚など講演していただいた。配布資料として、『薬物乱用は「ダメ・ゼッタイ」』を配布した。



第1R・第1Z

福島グリーンライオンズクラブ

■福島市立第一中学校へ「高圧洗浄機1台」を贈呈

9/28(金)福島市立第一中学校へ「高圧洗浄機1台」を贈呈しました。写真は第一中学校教頭先生(左側)、事業副委員長L井上(中央)、会長L高橋(右側)



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第2R・第1Z 福島西ライオンズクラブ

■第36回「よい子の劇場」開催

恒例になる当クラブのメインアクティビティである「よい子の劇場」は京都市の「すわらし劇園」を迎え、通算36回目の公演を9月19日福島市公会堂に市内の小学生1,000名を招待し、開催した。演目は西遊記より「孫悟空」で、TV・映画では味わうことが出来ない生の演劇の感動と感激を十分に子供たちは経験し、今年も会場は興奮でいっぱいでした。今まで延べ50,000名の子供たちの情操教育に寄与してきました。

PR・情報委員長 加藤 勝夫



第2R・第1Z 福島あづまライオンズクラブ

■日本宇宙少年団「福島分団きぼう」へ活動支援金贈呈

9月4日(火)第611回例会において、上田洋一会長より、日本宇宙少年団 福島分団きぼうの大野裕明分団長に活動支援金を贈呈しました。大野分団長より子供達の活動等についてお話を伺いました。



第1R・第2Z 本宮ライオンズクラブ

■本宮駅東口広場清掃

9月13日(木)、ガバナー公式訪問 第1R・第2Z・5クラブ合同例会開催において、記念アクティビティとして本宮駅東口広場の清掃を行いました。



■9月28日(金)「交通安全登校班旗」を贈呈

大玉村立玉井小学校・本宮市立岩根小学校・本宮市立五百川小学校へ登下校時に使用する「交通安全登校班旗」を60本贈呈致しました。写真は玉井小学校へ贈呈の風景です。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第1Z

郡山ライオンズクラブ

■9月16日(日)柳橋歌舞伎の継承と普及支援(郡山市中田町)

江戸時代中期から伝わる、ふる里の伝統芸能を伝承していく「柳橋歌舞伎保存会」の活動を支援し始めたのは、平成20年9月、今年で5年目を迎えました。この功績に対して開会式で保存会の近藤会長から北村会長に感謝状が贈られました。東日本大震災後、修復を終えた伝承館の建家で、富岡町や葛尾村から避難している住民を招待して開催されました。また、今年は「共にかんばろう、ふるさとの復興」をテーマに、いわき海星高校の生徒が「じゃんがら念仏踊り」を披露し、地元の御館中学校と伝統芸能を継承する立場から意見交換を行いました。若い人に確実に伝統継承の心が根付いていることが実感できる舞台となりました。中高校生による文化交流の後、北村会長から御館中学校の生徒代表に助成金(10万円)が手渡されました。また、会員は日本酒を竹筒に入れて温めた竹酒販売の労力奉仕を行い、地元の人達との交流を深めました。



第2R・第1Z

福島あぶくまライオンズクラブ

■街頭献血活動の実施

社会福祉活動の一環で、年2回結成時から続けているアクティビティです。福島駅東口バスプール北側にて市民に献血協力を呼びかけました。献血協力者には、ミスタードーナツ3個、バナナを贈りました。



第2R・第1Z

福島松川ライオンズクラブ

■「こども絵画コンクール」表彰式を行いました

9月26日(水)松川町商工会館に於いて、「第4回松川町あじさい小路こども絵画コンクール」の表彰式を行いました。高学年・低学年合わせて参加数274点の中から会長賞2名とクラブ賞4名を選び、図書券を贈呈しました。参加者274名にはノートを贈呈しました。



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

■ライオンズの森の清掃・整備を行った

9月20日(木)田村ライオンズクラブでは、継続事業の一つとして行っている“片曽根山山頂公園”ライオンズの森の清掃・整備を行った。



■「田村LC旗少年サッカー大会」を開催

9月23日(日)田村ライオンズクラブでは、青少年健全育成の一端として昨年度より開催している「田村LC旗少年サッカー大会」を田村市陸上競技場にて行った。結果は次のとおり 優勝:船引サッカースポーツ少年団 準優勝:小野サッカースポーツ少年団 また、田村三方部親善剣道大会も同日行われた。



第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

■「第8回田村LC交通安全標語コンクール」を行った

9月12日(水)田村ライオンズクラブでは、交通安全・飲酒運転撲滅・交通道德の厳守などが叫ばれる中また、原発事故以降「警戒区域」への迂回路となり交通量が増え、子供たちに交通安全への意識を高めてもらおうと国道349号線(瀬川地区)沿いに設置してある交通安全塔の「交通安全標語」の書き換えをすることとなり、沿線の小学校の児童の皆さんに標語を募集したところ142点の応募があった。7月25日に田村警察署長椎根正之様・福島民報社田村支局長鈴木宏謙様・福島民友新聞社田村支局長大内雄様に審査委員として参加して頂き、「第8回田村LC交通安全標語コンクール」を行い、最優秀賞2点(各校1点)優秀賞12点(各校6点)福島民報社賞1点、福島民友新聞社賞1点の選考を行った。秋の全国交通安全運動を前に、その表彰式を各学校にて行った。田村警察署長椎根正之様より各賞を受け取った児童たちは、緊張の中にも誇らしげな表情で受領していた。最優秀賞、優秀賞、福島民報社賞、福島民友新聞社賞の受賞作品は、“船引駅コミュニティープラザ自由通路”にて9月20日(木)～11月7日(水)の間、展示する。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第2Z

郡山開成・磐梯熱海ライオンズクラブ

■「母成ライン・銚子ヶ滝遊歩道」の合同奉仕活動を実施

9月11日(火)午後3時より、郡山開成LC・磐梯熱海LCとの合同奉仕活動をしました。今年で33目を迎えたせいか、母成ラインのゴミも年々少なくなり、銚子ヶ滝遊歩道もきれいになりました。永年の清掃活動の成果がみられたと皆で喜び合いました。清掃後は柴山にて懇親会を開き、親睦を深めました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L佐久間 正次



第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■「妙見五差路花壇」の剪定と清掃作業を実施

須賀川牡丹園通りに面した妙見五差路花壇の剪定と清掃作業を9月16日(日)に実施した。この一角には交通安全を願っての看板も掲げており、市民の安全を見守っている。年に2~3回の清掃とし、今回は米倉会長をはじめ、L・ネス計11名が参加した。伐採後の草木は放射能の問題もあり、10個以上のゴミ袋に入れ、小斉Lが処理をしてくださるとの事で持ち帰った。皆で汗を拭い、坂本Lから頂いた冷たい飲み物で喉を潤した。

アクティビティ委員長 L本内 久



第3R・第1Z

三春ライオンズクラブ

■「第27回三春ライオンズクラブ杯 小学生バレーボール大会」開催

去る9月8日(土)~9日(日)の2日間に渡り、三春ライオンズクラブでは青少年健全育成のために県下小学生バレーボール大会を開催し、選手400名に応援団を含めて計800名が参加した。第1部(三春LC優勝杯 滝桜賞)第2部(三春LC準優勝杯 三春湖賞)の2部に別れ、リーグ戦式で三春町営体育館を始め、2会場にて熱戦が展開された。来賓として第1Z・ZC荒川友成L(あいにく公務で欠席)、三春町長鈴木義孝様、議会議長 本田一安様、教育長 遠藤真弘様よりご祝辞を頂戴し、福島民友新聞田村支局長 福島民報社田村支局長 参加協賛を得て、盛会裏に終了。この大会はスポーツ小役員ボランティアを得て運営し、県内小学生バレーボール大会を経て、オールジャパンの選手や県内女子バレーボール界に良き指導者を数多く排出しており、県内随一の大会になっております。

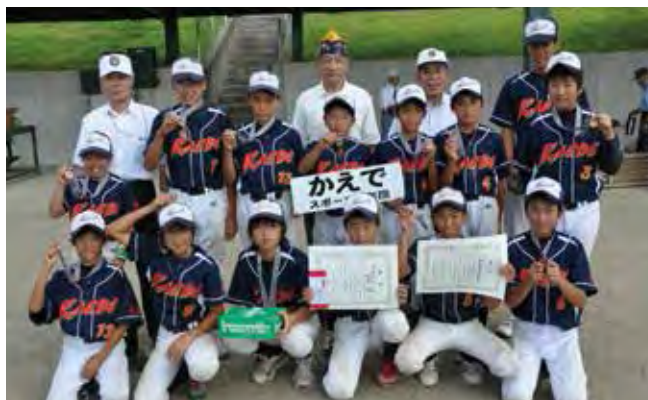
◎第1部 優勝 福島鎌田バレーボールスポ小…写真上
(三春LC杯 滝桜賞 優勝トロフィー)

◎第2部 優勝 三春バレーボールスポ小…写真下
(三春LC杯 三春湖 準優勝トロフィー)



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン



第6R・第2Z

原町ライオンズクラブ

■家族参加で「納涼例会」を実施

恒例の納涼例会は8月22日(水)駅前ロイヤルホテル丸屋例会場で行われた。会長挨拶の後、久しぶりに新入会員 菊地礼高氏の戴帽式が行われ、スポンサーの遠藤将志第二副会長の紹介と菊地Lの入会決意表明があった。納涼例会はL15名、LL7名計22名の参加登録で「イモ焼酎が無くなった」とLLが声をあげ、賑やかに盛り上がった。定刻8時を過ぎて閉会となった。

(写真上の左側：木幡会長L、右側：菊地L)



第5R・第2Z

白河ライオンズクラブ

■第14回 白河ライオンズクラブ杯スポーツ少年ソフトボール大会の開催

青少年の健全な育成を目的に毎年実施している大会を9月1日、白河市 東風の台運動公園において開催したこの大会は、東日本大震災の影響で2年ぶり14回目の大会となったが、県南方部やいわき市、二本松市から16チームが出場して炎天下に熱戦を繰り広げた。試合に先立ち、会長L瀬谷安男、前会長L赤城寛治、ライオンテーマーL薄井惣吉の3名が各グラウンドで始球式を行い、3名の見事な投球に各グラウンドの選手やその家族らから大きな歓声と拍手が沸いた。試合の結果は、優勝・五箇イーグルススポ少(白河市)、準優勝・油井スポ少ソフトボール部(二本松市)、3位は、中畑スポ少(矢吹町)とかえでスポ少(白河市)の2チームとなり、瀬谷会長から優勝旗と優勝杯、準優勝杯、金・銀・銅メダルをそれぞれのチームや選手に贈り健闘をたたえた。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第6R・第1Z

いわき東ライオンズクラブ

■9月29日 本年度第一回献血、駅前清掃

9月29日(土)献血及びいわき駅前清掃を実施致しました。献血は赤十字血液センターに集合し、4名のクラブ員が400ccの献血を実施。いわき駅前にての清掃活動は、オブザーバー4名を含め18名での清掃活動となりました。時折行き交う方々から「ご苦労様です!」の言葉等を頂き、改めて草の根運動の大切さを痛感したひと時でした。



■第36回いわき地区ライオンズクラブ会長杯争奪ママさんバレーボール親善大会開催

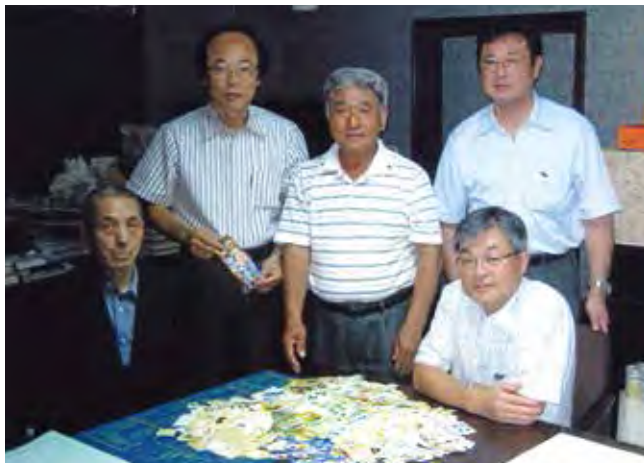
9月30日(日)第6R・第1Zいわき地区ライオンズクラブ会長杯争奪ママさんバレーボール親善大会が開催されました。今年で36回を数える伝統ある親善大会です。参加したのは、いわき地区にあるママさんバレーボール全35チームの予選を勝ち抜いた17チーム230名のママさんが一堂に会しての大会となりました。午前8時からトーナメント方式で白熱した試合が行われました。結果、優勝は第35回から連覇のAdvanceチーム、準優勝はこれまた第35回準優勝の高坂クラブとなりました。



■原町ライオンズクラブの現況と使用済み切手の回収

南相馬市は1,500軒が流され、津波と避難で約1,000人が亡くなり、6,000人が転籍し、まだ19,000人が避難をしています。会員2名もまだ福島と郡山に避難していますが、例会出席率は70%以上です。先月新入会員も加入21名になりました。今年度は半期2万円の会費で理事会と例会を月1回にして、5役と主な委員長会議を月初めに開催し、理事会議案作成や事業計画を立てています。

9月のアクトは使用済み切手とテレカ回収、12名の会員の協力で3,311枚の切手と102枚のカードを集め、送付しました。10月のアクトはミニ無線塔公園の清掃をします。公園の放射能は低いのですが、側溝は若干高く除染活動もしようと思います。震災の節は猪苗代キャベネットより4トンのお米や水・衣料品等支援物資で大変お世話になりました。又、親クラブ川俣LCから多額の支援金を頂き、姉妹クラブや全国の支援クラブにも大変お世話になりました。心より感謝いたします。今後ともよろしく願いいたします。



磐梯熱海駅前の紅葉



容器の総合商社

福島容器株式会社

取締役会長 L 伊藤 弥栄 (名誉顧問・郡山開成LC)

〒963-0108 郡山市笹川1丁目141番地

TEL 024-945-1945・FAX 024-945-6111



有限会社 GOTO

県知事許可(般-14)第023495号

代表
L 後藤 光次
(磐梯熱海LC)

建築金物・施工・設計
既製品金物・販売
サッシ・シャッター工事
ステンレス工事一式

【事務所】 〒963-0541
福島県郡山市喜久田町堀之内字南柵内21-1
TEL・FAX 024-983-3051

【工場】 〒963-1301
福島県郡山市熱海町石筵字飯吉167番地
TEL 024-983-3049・FAX 024-984-1221
携帯 090-3643-5977

あなたのミートショップ

(有) 肉の柏屋

L 松山 一八 (磐梯熱海LC会長)

熱海駅前通り TEL 984-2195
FAX 984-2987

総合ビル管理

アクアショップ東日(アクアクララ ボトルウォーターの宅配)

株式会社 東 日

代表取締役 L 佐藤 日出一(郡山開成LC)

〒963-0725
郡山市田村町金屋字孫右エ門平6
TEL 024-943-3919
URL <http://www.tounichi.info/>



パーティー・ご宴会・イベントを
より華やかに 真心こめて
お手伝いいたします



JK ジェスカンパニー

代表取締役 L 佐久間 正次(磐梯熱海LC)

〒963-8052 郡山市八山田2丁目34番地
TEL 024(931)5252・FAX 024(939)8668

「会席膳」
「手打ちそば(湖南産)」
お食事処
せき すい
石 水
五百淵のほとりの
静かな場所
でお食事を...
L 石井 幹子
(郡山開成LC)

郡山市山崎305-102 電話・FAX 024(922)7657
<http://www.seki-sui.com/>

総合建設業

合資会社 共立社

代表社員 L 佐藤 彰宏(郡山開成LC)

〒963-8013 郡山市神明町2-3 / TEL 024-932-1671

青果物・食料品の業務用販売・小売業

(株) 佐久間青果

代表取締役 L 佐久間 昇(磐梯熱海LC)

■駅前店
〒963-8002 郡山市駅前2丁目8-17
TEL 024-923-1024 FAX 024-922-5393

■八山田卸売センター
〒963-8051 郡山市富久山町八山田字三宝坦31-3
TEL 024-931-0505 FAX 024-931-1015
URL <http://www.sakuma-seika.net/company/>

営業品目 ・家庭用冷凍食品・業務用冷凍食品
・チルド食品(乳製品飲料製品)・酒類・業務用一般食品
特約販売店 ・グリコ乳業(株)・(株)会津地鶏ネット

新たな食の喜びを提供する!!

福島冷販センター株式会社

代表取締役 L 遠藤 満(磐梯熱海LC)

FUKUSHIMA REIHAN CENTER
■郡山本店 〒963-0201
郡山市大槻町字川廻10番地 TEL 024-952-3081(代)
■会津営業所 〒969-3482
会津若松市河東町谷沢字十文字93 TEL 0242-75-3021(代)
■チルド事業部 〒963-0724
郡山市田村町上行合字南川田31 TEL 024-944-6060

鮮魚・青果・冷凍品・一般食品(業務用食品卸)

有限会社 山下商店

第3R・第2Z・ZC L山下 秀雄(磐梯熱海LC)

〒963-1309 郡山市熱海町熱海一丁目271-1 TEL(024)984-2217・FAX(024)984-0019

有限会社 ニヘイ会計センター 二瓶克雄 税理士事務所

代表取締役 税理士 L二瓶 克雄
(GLTコーディネーター 郡山開成LC)

〒963-8862 郡山市菜根四丁目21-13 TEL 024-935-6561/FAX 024-935-6581



美人の湯に癒しの力
30種類のお湯で湯舎めぐり



〒963-1387 福島県郡山市熱海町熱海五丁目8-60
TEL.024-984-2222 FAX.024-984-2408
<http://www.hotelhananoyu.jp/>



〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海4-47
TEL.024-984-2135 FAX.024-984-2587
<http://www.eirakukan.jp/>



〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海五丁目39番地
TEL.024-984-2325 FAX.024-984-2326
<http://www.rakusan.jp/>

L清水 殖(磐梯熱海LC)

発行/2012年10月
発行所/3321D地区キャビネット事務局
発行者/L坂本 勇

編集人/L村上 征位起
発行所/PR・ライオンズ情報委員会
発行/ライオンズ福島編集局

事務局/〒96310102

郡山市安積町笹川字彼岸塚22-19
TEL 02419371083
FAX 02419371083
10